

「誰もが学ぶことができる まちをつくる」

～市民の参加ですすめる障害者の生涯学習～

「学び」をともにつくりだそう！！

共生社会の実現のためにも、障害の有無にかかわらず、誰もが身近な地域において学ぶことができるようになるには、私たち市民に何ができるのか、事例をとおして考えてみよう！

出演者

井口啓太郎さん（国立市公民館）

社会教育・生涯学習の専門職として約20年間、教育行政に携わる。直近では2018年から4年間、国立市から文部科学省に出向して障害者の生涯学習政策を担当。2022年より現職に帰任し、再び障害者の社会教育実践の現場に関わる。

加藤沙耶香さん(町田市障害者青年学級スタッフ)

生まれも育ちも町田市。趣味は予定を詰め込むこと。特技は親父ギャグ。誕生日はクリスマスイブ。現在は町田市教育委員会学校教育部指導課3年目の職員として働く傍ら、青年学級、自主夜間中学「まなびテラス」など、社会教育に一市民として関わっている。モットーは「社会教育で化学反応をおこす！」

福田めぐみさん(荒川区社会福祉協議会)

荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課
一度も転職していないので荒川社協になんと20年。うち19年は障がい者施設に勤務。現在は荒川区障害者福祉会館アクロスあらかわ、荒川ボランティアセンター、おもちゃ図書館子育て交流サロン等を担当

細江柰音さん(障害者団体主催のPC教室に参加)

荒川区在住 荒川区社会福祉協議会でボランティア・障がい者団体主催のPC教室に参加。脳性麻痺の障害があり、生まれつき言語と手足に障害があります。電動車椅子に乗っていて、最初は聞き取りにくい喋り方ですし、幼くみえると思います。だが、一人でどこでも行くし、私に出来る事でしたら人のお役に立ちたいです。将来的にはもっともっと社会活動を増やして一人暮らししたいです！！

会場参加・オンライン参加
が選べます！

2月10日（金）19:00～21:00 定員：会場20名
オンライン40名

飯田橋セントラルプラザビル12階CD会議室

各先着順

